

農林業系副産物等処理実施事業（福島県鮫川村）
有識者委員会（第4回）の議事概要

1 日時：平成26年6月27日（金）9時30分～11時30分、14時～15時40分

2 場所：福島環境再生事務所県中・県南支所、鮫川村仮設焼却施設

3 出席者

（委員）川本委員長、山下委員、若倉委員

（環境省）是澤室長、南補佐、英賀補佐

（日立造船株式会社）三野総括本部長、家山開発センター長、堀運営大阪管理部長、
横田技術グループ長、山本課長代理

4 議事概要

○ 日立造船株式会社より、仮設焼却施設の運転状況及び安全対策の実施状況について説明がなされた後、質疑及び意見交換並びに現地確認が行われた。その際に出された主な意見は以下のとおりである。

（1）仮設焼却施設の運転状況

- ・運転状況のデータを示す際は、比較対象となる基準値等を明確にするとともに、わかりやすい表現を用いて説明すること。
- ・焼却対象物等の放射性セシウム濃度の測定は、計画どおり継続して行うこと。
- ・主灰、飛灰、セメント固型化物の放射性セシウムの溶出特性に係るデータの取得・分析を進めること。

（2）安全対策の実施状況

- ・施設の安全対策として、階段の上り下りの際に手すりを持つことを励行するため、手すりに「手すり持ち」を表示すること。
- ・停電時の現場から環境省等への報告については、事故報告書とは別にトラブル報告書を定めて使用すること。

○ 次回の予定については、本事業の進捗状況を踏まえて決めることとした。